



村高だより



〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡 2931 TEL 0796-94-0201 FAX 0796-94-0203
Web ページ : <http://www.hyogo-c.ed.jp/~muraoka-hs/>

地域に学び、地域と協働し、地域になくってはならない村岡高校
令和3年7月20日 発行

夏季休業中の活動 ～探究的・探求的・体験的～

「探究」には、見きわめる、研究といった意味があります。それに対して、「探求」は、探し求める、探索という意味になります。昨今、重要だと言われているのは探究的な学びです。すぐに結果や答えを教えてもらうのではなく、活動の中で自らが仮説を立てたり、調査・分析したりしながら、ものごとを見きわめていくことで、深い学びとなり、問題解決能力などの普遍的な力を身につけていきます。

本校は、学校設定教科として「地域探求」を設置しています。地創系のみなさんは、1年生で「地域学入門」を学んだのち、2年生で「地域探求Ⅰ」、3年生で「地域探求Ⅱ」に取り組みます。教科の目標は、地域の自然・人材を活用し、探求の過程・方法を学び、探求心を養うことです。さらに、科目「地域探求Ⅰ・Ⅱ」では、1年次の「地域学入門」で学んだ自然・歴史を通してのもの見方を活かし、地元の現状を把握し、他地域の活性化の方策を学ぶことで、活性化に向けての取り組みを計画・実践するとしています。

本校の活動は、地域の自然・歴史・人々の中へ飛び込んでいく「探求」がベースとなって、その学びを「探究」に繋げていきます。

村高生の活動に、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

月	日	曜	探究的・探求的・体験的な活動
7	20	火	【終業式】
	21	水	サタチャレ/水生昆虫調査(1年地創系)
	26	月	総合型学校推薦型選抜対策講座(3年) マーケティング入門(2年地創系)
	27	火	動画撮影(3年地創系) 地域スポーツⅡ(3年スポーツ系) ふるさとおもしろ塾(古代)
	28	水	土壌調査(環境A班)
	29	木	デイキャンプ(1年スポーツ系)
8	2	月	スノーケリング実習(1年地創系)
	3	火	徳島県上勝町視察研修(2年地創系)
	4	水	ふるさとおもしろ塾(釣り)
	5	木	町長講演会(全学年地創系)
	6	金	但馬の植生実習(1年地創系)
	7	土	ふるさとおもしろ塾(夜空)
	10	火	夏季調査実習ワークショップ(全学年地創系)
	19	木	【全校登校日】 介護予防体操指導者講習会(3年スポーツ系)
	21	土	サタチャレ/シャワーライミング
	24	火	獣被害講義(1年地創系) 西本町・板仕野/介護予防体操(3年スポーツ系)
	25	水	夏季調査実習まとめ(全学年地創系) サタチャレ/オリエンテーリング(2年スポーツ系)
27	金	【始業式】	

(7月19日時点での予定です)

7月の村高生活ダイジェスト (^_^)v

7月9日(金)～15(水) 芸術文化観光専門職大学特別授業



2年生

今春、芸術文化観光専門職大学が開校し、但馬の学校で特別授業が実施されます。本校は、地域との協働を軸に、報告・調査・提言などを発信しています。また、村高祭では、全クラスが創作演劇に取り組みます。人前で話すことが苦手な人も、逆に表現することが好きな人も大きな成長の機会です。今回の特別授業で、表現することの難しさと楽しさを体験できました。



3年生

7/12(月) 2年生(3,4限)・3年地域創造系(午後) 7/15(木) 3年生(午前)
7/9(金) 1年生は大雨警報による休業のため実施できませんでした。(ノド)ｼｸｼｸ…

7月14日(水) スポーツ講演会

オリパラムーヴメント全国展開事業の一環として、メンタルプロデューサー川谷潤太さんの講演会を開催しました。脳はイメージや意識をインプットする。自分のスゴイに知り、心を込める、心を合わせることで、人は変わることができる。今日からポジティブな自分に生まれ変われそうです。



7月15日(木) 高校野球兵庫県大会

三田市城山公園アメニススキップースタジアムで小野工業高校と対戦しました。開始直後の緊張の中、初回到3点を失い、追いかける展開となりました。随所に好プレーが出るのに点に繋がらない、相手に追加点を重ねられるといった悪い流れを断ち切れず、初戦敗退となりました。



試合後の藤野監督の「1点が遠かった」という言葉が印象的でした。野球部のみなさん、特に3年生のみなさん、おつかれさまでした。

7月17日(土) 地域創造系・教育講演会

テーマ「明るく元気な地域づくりを目指して」～若者の視点で地域を創る～

島根大学名誉教授である保母武彦先生をお招きして、全学年地域創造系の生徒対象に講演会を実施しました。今年度は、地域づくりサミットは中止となりましたが、その分、後半のワークショップでは鳥取大学筒井一伸教授の基調提案から活発な討議を展開し、発表することができました。

